



TETSURO KANO

狩野哲郎

Every Part Unique

すべての部分が固有の形になる

2017.4.15～7.2

府中市美術館

FUCHU ART MUSEUM

公開制作70

Open Studio Program 70

TETSURO KANO

狩野哲郎

Every Part Unique

すべての部分が固有の形になる

2017年4月15日{土}～7月2日{日}

休館日：月曜日〔5月1日をのぞく〕、5月8日{月}～19日{金}

開館時間：10:00～17:00

観覧無料 公開制作室

※同時開催の企画展

3月11日{土}～5月7日{日} 歌川国芳 21世紀の絵画力

5月20日{土}～7月2日{日} 浅野竹二の木版世界

狩野哲郎は、自然素材や既製品を用いてインスタレーション、絵画、彫刻を制作し、注目を集める作家のひとりです。

狩野の制作の特徴は、既にあるものを選び組み合わせること、そしてそこに人間とは全く別の存在、すなわち「他者」の視線を導入することにあります。例えば狩野は鳥を会場に放ち、鳥の環境と人間が見る風景とを対比させます。また魚の習性に基づいて設計された釣り具を、その形や仕組みに着目してモビールや彫刻を作ります。

今回の公開制作では、そのような狩野の実際の制作プロセスをご覧いただきます。大量の素材を持ち込んで選別し、加工方法を検討し、色や形を吟味するなど、さまざまな段階でなされる取捨選択の痕跡が、室内に拡がっていきます。

実用や機能ばかりを追求したモノ、時に不要品となるようなモノが、練金術師のような狩野哲郎の手にかかると、新しく意味や役割を持って生まれ変わります。その変容の瞬間、わたしたちがそれまで意識することのなかった世界が鮮やかに想像されるにちがいありません。

狩野哲郎 かとう てつろう

1980年宮城県生まれ

2005年東京造形大学造形学部デザイン学科卒業

2007年同大学院造形研究科美術研究領域修士課程修了

2011年狩猟免許〔わな・網猟〕取得

※近年の主な個展

「自然の設計 / Naturplan」〔2011、ブルームバーグ・パヴィリオン・プロジェクト、東京都現代美術館〕

「あいまいな地図、明確なテリトリー」〔2013、モエレ沼公園、札幌〕

「Nature / Ideals」〔2015、SHISEIDO GALLERY、東京〕

「a tree as a city」〔2017、Yuka + suruna Gallery、東京〕

※グループ展

「呼吸する環境—モルディブ—日本現代美術展」〔2012、モルディブ国立美術館〕

「想像しなおい」〔2014、福岡市美術館〕

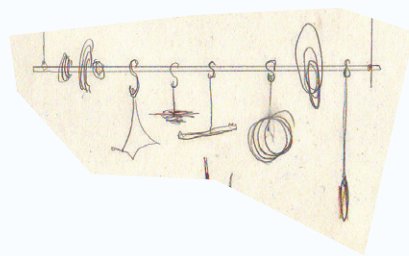
「芸術植物園」〔2015、愛知県美術館〕ほか

www.tkano.com



公開制作 11:00～17:00

4月 15日{土}、16日{日}、
23日{日}、
29日{土・祝}、30日{日}
5月 7日{日}、
20日{土}、21日{日}、
27日{土}、28日{日}



完成作品展示 10:00～17:00

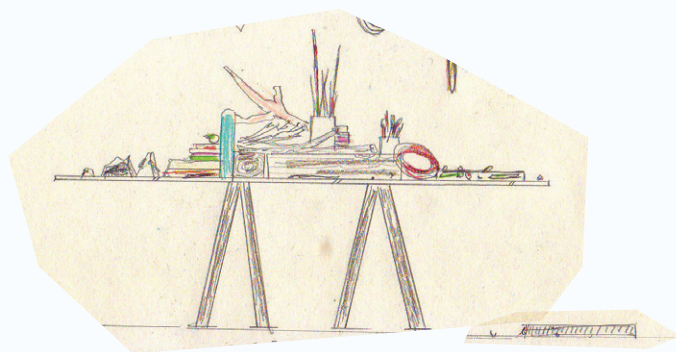
6月1日{木}～7月2日{日}

アーティストトーク 14:00～

4月22日{土} ゲスト：今井俊介〔美術作家〕

6月3日{土} ゲスト：青田真也〔美術作家〕

※いずれも、講座室、無料、予約不要



交通案内

京王線東府中駅北口から

※徒歩17分

※ちゅうバス府中駅行き「府中市美術館」①下車すぐ〔8:05から毎時30分間隔で運行。100円〕

京王線府中駅からバス

※ちゅうバス多摩町行き「府中市美術館」①下車すぐ〔8:00から毎時30分間隔で運行。100円〕

※武蔵小金井駅行き〔一本木経由〕「天神町二丁目」②下車すぐ

※武蔵小金井駅行き〔学園通り経由〕「天神町幼稚園」③下車徒歩8分

JR中央線武蔵小金井駅南口からバス

※府中駅行き〔一本木経由〕「一本木」④下車すぐ

※府中駅行き〔学園通り経由〕「天神町幼稚園」⑤下車徒歩8分

JR中央線国分寺駅からバス

※府中駅行き〔東八道路経由〕「天神町幼稚園」⑥下車徒歩8分

お車の場合は、美術館近くの府中市臨時駐車場〔60台収容・無料〕をご利用ください。



府中市美術館

東京都府中市浅間町1-3 ハローダイヤル：03-5777-8600

<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/art/>